

UniLeaf

SHARE!



④ 「ユニバーサル絵本」とは

ユニバーサルデザインとは、「初めからできるだけ多くの人々が利用可能であるようなデザイン」です。透明点字シートを入れることで、今まで市販の絵本を使えなかった目の見えない子どもも、家族や友だちと一緒に楽しめるようになりました。

(1つの、結合した、ユニバーサル)

Uni+Leaf= UniLeaf

(本のページ紙、一葉)

④ UniLeaf Books はイギリス生まれ

1986年、イギリスのリンデンロッジ視覚障害学校に赴任した図書館司書が、家族や友だちと一緒に読める本がないことにショックを受け、自ら絵本を切り裂き、本文を透明シートに点字で打っては挟み込んでいったのが始まりです。こうした絵本は、すでに北欧諸国や米国等多くの国々で親しまれています。日本では、UniLeaf が初めてです。

④ UniLeaf のサービス内容

■ myブック

お気に入りの絵本をお持ちください。材料費 ¥ 300 で UniLeaf Book に！
楽しんだ後、ご不要になったら寄贈していただけると嬉しいです。

■ myシェルフ

ご家庭、園や学校の教室等に UniLeaf の絵本を貸し出します。
身近な場所に、シェルフ（本棚）環境を創ることで、いつでも手に取れ、好きな絵本を選べます。どなたでも無料です。



2011年秋、インターネットを通じて UniLeaf Books の貸し出しができるようになりました。

<http://unileaf.org/>

ユニバーサル絵本ライブラリー

検索



UniLeaf Books を使ってみたら

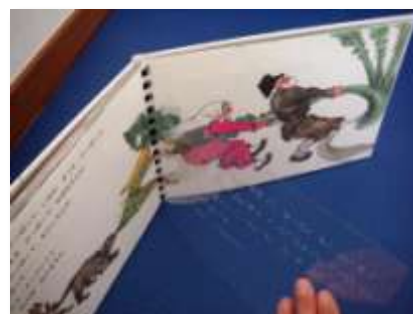
■ 普通小学校では・・・

- まだ字がよく読めない子は普通の本として、すらすら読める子は点字に触りながら読んでいる。（横浜市立小 1 年生の教室で）
- 身近なところにいつもあるということが素晴らしいですね。（横浜市立小教諭）
- 大変好評です。そのお子さんが読んでいると他の子どもたちが覗き込んでみえています。（埼玉県新座市立小 3 年生の教室で）
- 4 年生が、国語で点字を題材にした単元を学習中、・・みな手にとって興味深くみていました。今、子どもたちに貸し出し中です。（茅ヶ崎市立小教諭）
- 先生方にとってもよい。（複数から）



■ 使い勝手はどうでしょう・・・

- 点字が常にシートの左上から入っているため、幼い子どもでも探しやすく話の筋を追うのに集中できる。（横浜市立小 2 年生、神奈川県立平塚盲学校小学部）
- リング綴じなので開きがスムーズになり、片手で押さえながら読まなくてすむ。（平塚盲学校教諭）
- 点字本と保護者用と 2 冊持たせる必要がなく、家族で一緒に楽しめる。（複数から）
- 触り心地が好評。（横浜市立盲特別支援学校図書館）
- 点字が柔らかく滑りもよい。角も柔らかいので手を傷めない。（同特別支援学校教諭）



UniLeaf Books は、本文を点字にして透明シートに打ち込み、見開きごとにはさんで再製本しています。

お問い合わせ先

ユニバーサル絵本ライブラリー

UniLeaf

〒240-0111 神奈川県三浦郡葉山町一色1492-6 【FAX】 046-897-6213

【URL】 <http://unileaf.org/> 【E-Mail】 info@unileaf.org

ユニバーサル絵本ライブラリー UniLeaf は、ユニバーサルデザインという概念を通じ、誰もが尊重され共に生きていく社会の実現に貢献することをミッションとして、2008 年 7 月にスタートしました。

平成 22・23 年度 神奈川県「子ども・子育て支援プロジェクト」助成事業
後援 ワイズメンズクラブ国際協会 湘南・沖縄部 横浜とつかクラブ